
生徒の主体的な情報活用能力を育てる学習

豊里中学校

1 題材名 Webページを通じて自分史アルバムを製作しよう

(第3学年 選択技術・家庭科 技術分野 情報とコンピュータ)

2 題材の目標

コンピュータの基礎的・基本的な構成や操作などの実践的・体験的な学習活動を通して、情報手段の果たしている役割を理解し、情報を収集、判断、処理し発信ができるようにするとともに、自ら課題を持って解決する能力と生活に生かす態度を育成する。

3 指導計画の概要(35時間)

- 1 自分だけのカレンダーを製作しよう (5)
- 2 体育祭のポスターを製作しよう (5)
- 3 Webページを通じて自分史を製作しよう(25)
 - ・私が製作するWebページのテーマ(1)・Webページをつくる目的(1)
 - ・この作品に必用な素材は(1)・ページの構成とイメージ(2) ファイル名、ページタイトル、このページで伝えたいこと
 - ・素材収集(4)・Webページの製作(12)・発表(2)・評価(1)・CD-ROMにまとめる(1)

4 情報機器活用の意図、情報教育の視点

身近な情報を題材として、コンピュータを用いて画像、音声、文字などの多様なメディアを操作してそれらを複合し、一元的に活用するマルチメディアの特徴や利用方法について知る。目的に即した課題を設定し、その課題解決のためにソフトウェアを用いて作品を製作し、マルチメディアの活用方法としての表現や発信ができる。

- ・マルチメディアの特徴と利用方法を知る。
- ・ソフトウェアを選択して、表現や発信ができる。
- ・情報を収集する手段を理解し、整理して活用する力を養う。
- ・自分で学んだこと、調べたこと、考えたことを情報機器を活用しまとめる力を伸ばす。。
- ・自分の持っている情報を多くの人に発信し、情報機器の情報を伝える力や情報の有用性を判断する力を養う。
- ・作成した情報を共有し、学習素材として利用したり、情報収集の能力を高める。
- ・情報通信ネットワークが持つ特徴を知り、効果的に活用し生活に取り入れていく力を養う。
- ・正しく情報を処理することの大切さを理解する。(情報モラル、著作権、個人情報保護条例、情報発信の責任)

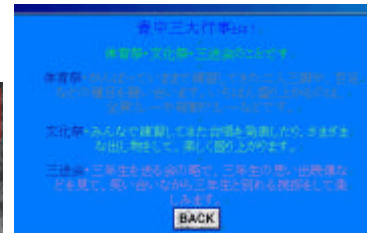
5 研究の成果・生徒の作品・感想

【成果】

- ・コンピュータを利用することによって、動画、静止画、音楽、音声、文書など多様なメディアの素材を、デジタルデータとして取り扱えるようになった。

- ・各種のデータを複合して一元的に活用する操作が可能になり、メディアを複合して利用する利点を理解できた。
- ・ソフトウェアを選択して、様々な素材を用い、情報を収集、判断、処理するなどの操作を通して作品を製作し、表現や発信ができた。
- ・発信する情報に対する責任について考えられた。
- ・入力装置としてデジタルカメラやイメージスキャナなど、出力装置として液晶プロジェクタなどの機器が用いられるので、これらの利用について、操作方法を知ることができた。
- ・マルチメディアに関心を持ち、生活に活用できる範囲や使用方法を知ることができた。
- ・作品の製作に使用する素材の著作権等理解できた。

【生徒の作品】



6 授業実践概要

本時の学習活動（30 / 35 時間）

ねらい マルチメディアの特徴とその利用方法を知り、自分だけの自分史アルバムを製作する。
展 開

	学習内容	生徒の活動	教師の活動	教材・資料
5	前時の復習 本時の学習目標の決定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時の学習内容を振り返り本時の学習内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の取り組みについて具体性を持たせ意欲を促す。 	学習報告書
40	学習課題の把握 作業の開始 マルチメディア機器の活用	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">自分史アルバムを製作しよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ Web ページ作成ソフトを活用する。資料、素材を整理しながら発表を視野に入れ効果的な作品を製作する。 ・ マルチメディア機器を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 机間指導を行いながら、各自の目標を把握する ・ 写真などをコピーする場合、肖像権や著作権に触れることを理解させる。 ・ イメージスキャナ、デジタルカメラ、の操作方法についてはあらかじめ学習しておく。 	学習報告書
5	作業の終了 本時のまとめ 次の学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の保存 ・ 本時の学習内容について振り返り今日のまとめをする。 ・ 次時の学習確認 		学習報告書